

第19回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース 受講者募集

災害医療に関する技術と知識を有する医療関係者の育成を図ることを目的に標記研修コースを下記により開催します。修了者はアドバンスコースを受講することができます。

- 1 受講期間 2025年7月1日(火)～7月31日(木)
- 2 受講方法 オンライン(LearningBox を用いて受講)
- 3 対象 JIMTEF 医療関連職種団体協議会構成団体会員及び一般の医療関係者
- 4 定員 オンラインのため制限は設けておりません
- 5 研修内容(予定)
 - ・ 災害発生時に他・多職種連携をして対応する方法を多面的に学習します。
詳細は別添プログラム一覧(予定)をご参照ください。
 - ・ 全20講座 ・ 18時間程度
 - ・ 講座ごとに講師へ質問する機会を設定する予定です。
- 6 受講料 1人 15,000円 (お支払方法は受講者へのご案内でお知らせします)
- 7 その他 受講にはPCとインターネット環境が必要です。

応募方法

- (1) **受講申込書**:データは JIMTEF ホームページからダウンロードできます。
受講生が以下サイトより直接お申込みいただくことも可能です。
<https://saigai-basic19.peatix.com>
- (2) **募集期間**:5月20日～6月20日 ※受講者へのメールのご案内は6月25日を予定
- (3) **申込先**:JIMTEF 医療関連職種団体協議会の各構成団体でお取りまとめの上、Eメールにより本財団までご送信ください。
<送信先>公益財団法人 国際医療技術財団 災害医療研修係 Eメール:saigai@jimtef.or.jp

お問い合わせ先 TEL:03-3265-3800
小塚 浩・辰己 遥 saigai@jimtef.or.jp



2025年度JIMTEF災害医療研修ベーシックコース（予定）

No	講義	講義時間 (分)	講師	所属先・役職
1	災害医療概論	55	小井土 雄一	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局長
2	東日本大震災・東京電力福島第一原発事故に対する医療対応【事例】	40	近藤 久禎	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局次長
3	避難所アセスメント	20	小早川 義貴	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局・福島復興支援室 室長補佐
4	災害と栄養	30	下浦 佳之	公益社団法人 日本栄養士会 専務理事
5	災害と生活機能	60	浅野 直也	独立行政法人 国立病院機構 静岡医療センター 副理学療法士長
	災害と生活機能	60	今野 和成	一般社団法人 日本作業療法士協会 災害対策室
6	災害時のメンタルヘルスケア	30	河嶋 譲	半蔵門のびすこどもクリニック 副院長 公益社団法人 日本精神科病院協会 DPAT事務局 次長
7	災害医療コーディネート	40	小早川 義貴	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局・福島復興支援室 室長補佐
8	本部運営と記録	40	小塚 浩	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局 看護師
9	熊本市における救護班の調整と受援経験【事例】	40	中林 秀和	熊本市 健康福祉局 熊本市保健所 感染症対策課長
10	被災者と医療人の円滑なコミュニケーションのために	30	松井 史郎	国立大学法人 長崎大学 副学長、広報戦略本部長
11	スフィアプロジェクト	60	千島 佳也子	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局 主査
12	エコノミークラス症候群	55	奥沢 悦子	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 執行理事
13	災害対応の国際的潮流	35	小井土 雄一	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局長
14	災害と感染症	65	泉川 公一	国立大学法人 長崎大学 副学長 国立大学法人 長崎大学病院 感染制御教育センター長
15	災害と口腔ケア	60	古屋 聡	山梨市立牧丘病院 医師
16	災害と透析	60	森上 辰哉	公益社団法人 日本臨床工学技士会 災害対策委員
17	災害と高齢者 ―災害医療の視点から	60	小早川 義貴	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局・福島復興支援室 室長補佐
18	高齢者診療の実際	60	社本 博	医療法人社団 養高会 高野病院 院長
19	災害診療情報―JSPEEDを中心に―	60	久保 達彦	国立大学法人 広島大学 医学部 公衆衛生学 教授
20	新型コロナウイルスパンデミックに対する医療対応	60	近藤 久禎	独立行政法人 国立病院機構本部 DMAT事務局次長
-	閉講式	-	林 茂樹	国際医療技術財団(JIMTEF)代表理事 国立病院機構災害医療センター 名誉院長
合計		1020		